


・基本0438枚 差分込み72枚。

・大サイズ(1600×1200) 小サイズ(800×600)と。

文字あり、なし差分で合計274枚。

モバイルプラスでPDFファイル版を同梱しました。





どうぞ…  
おありがとうございます


初めて会った時から  
その人にはなにか  
嫌なものを感じていました……

ククク……

?

酔った旦那が連れてきた、  
カレの上司の鬼頭さん……。  
彼は私の全身を、  
上から舐め回すように  
見つめていました……。





ああの…  
なにか………？

いえいえ……  
噂通りの  
美人妻だと  
思いましたね……クク

んん



あー  
やっぱり  
こってますねえ

ははあ……

カレはお酒が強くありません。  
少し飲んだらすぐに酔いつぶれて  
眠ってしまった……。  
私は鬼頭さんと二人きり――。

会話が弾むはずもなく  
気まずい雰囲気の中、  
急に鬼頭さんが  
「私ね、マッサージが得意なんですよ」  
と、言い出して……。






ここ  
気持ちいい  
でしょ？

そそう……  
ですね……


カレの上司だし、  
イヤだとも言いづらくて……。  
でももし、セクハラまがいの  
ことをしてきたら、大声出して、  
思いつきりビンタしてやろうって、  
警戒はしていたんです。

でも実際には、  
変なトコを触ったりもなくて……  
ごくごく普通の  
マッサージをされただけ。  
自分で言うだけあって、  
すごく上手で……  
気持ちよかったです。



その日以来、  
鬼頭さんは三日と空けず  
我が家を訪れるようになりました。

例によってカレは  
すぐに酔いつぶれてしまうので……  
二人きりで鬼頭さんに  
マッサージを受ける、というのが  
恒例のようになってしまいました。



「鬼頭さん…ちよつとウチに来る回数、多すぎじゃない？」  
「嫁さんと別れたばっかで寂しいんだよ。すぐくお世話になってる人だから、悪いけど、ガマンしてよ」

カレは鬼頭さんをものすごく信頼しているようでした。でも、カレがそばにいるとはいえ完全に酔いつぶれている状態で、もし鬼頭さんが襲ってきたら？ 私が鬼頭さんに犯されてもいいの？





フフフフ：  
いいでしょ  
奥さん  
こんないやらしい身体  
見せつけられて  
我慢できるわけないでしょう

いやっ……..  
なにするんですか  
鬼頭さんっ……..  
!



んん

フフフ…  
旦那がすぐ隣りにいるのに  
他の男のチンポを  
くわえ込むとは……♡

全く  
いやらしい奥さんだ♡

お尻を  
くわえ込む



チンポ  
しゃぶりながら  
こんなに濡らして…  
全く……  
いやらしい女だなっ

ひと目見た時から  
わかっていたよ  
奥さんが  
ドスケベだって  
ことはねっ

まじっ  
おまんこ  
おまんこ

おまんこ  
おまんこ

おまんこ  
おまんこ

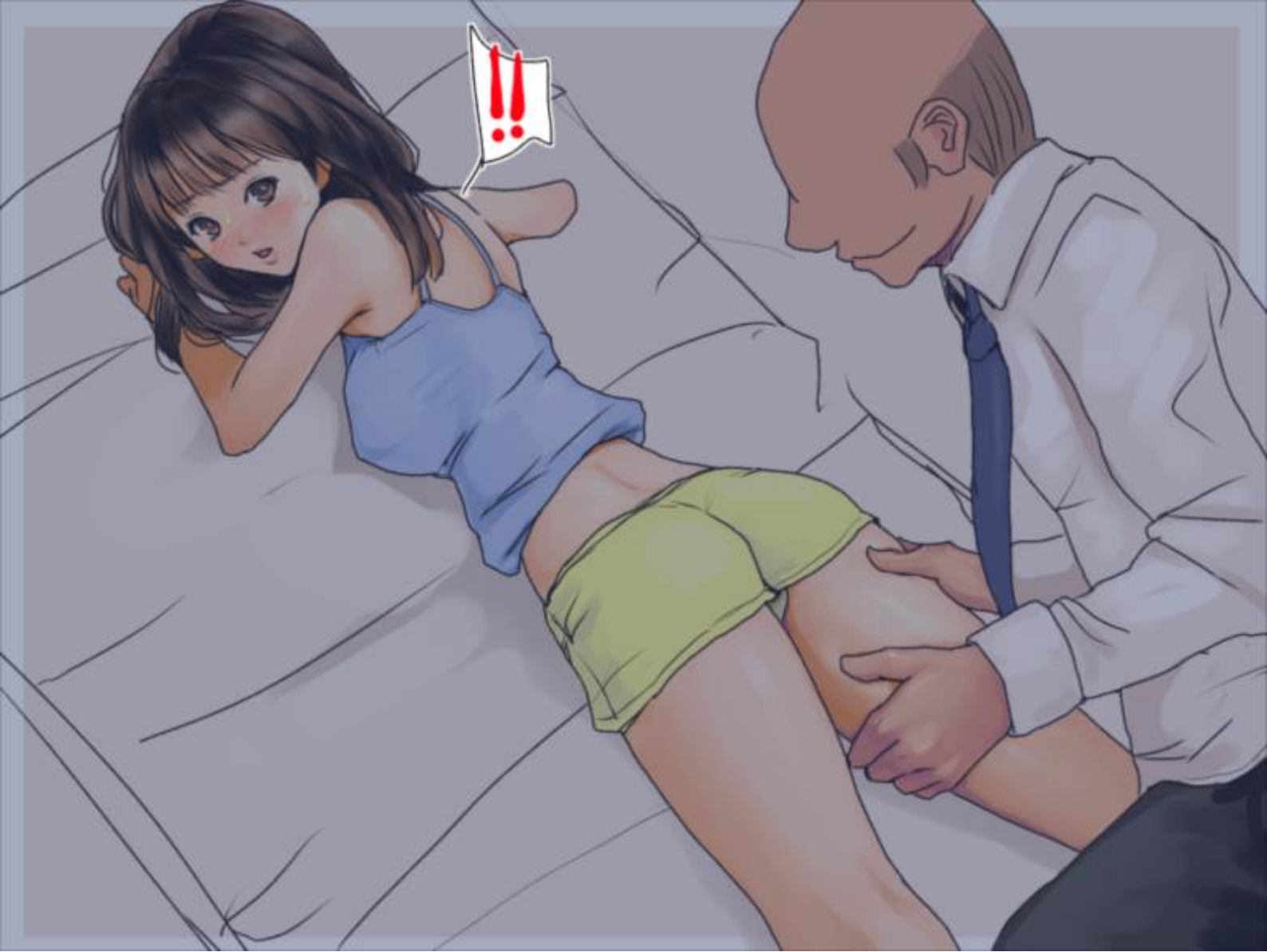


いやらしい身体  
見せつけて、  
誘ってたんだろっ  
この淫乱がっ  
お望み通り  
犯してやるよっ

いやっ  
ダメっ…  
違うのっ  
そんなことないっ………!!

やっ…  
やめてええっ!

ホラ  
奥さん  
コイツが  
欲しかったんだろ





ごっ  
ごめんなさい…  
あたし…  
寝ちゃってた  
みたいで…

いえいえ…  
マッサージ  
受けてたら  
よくあることですよ



!!  
やば……  
変な夢見てたせいで……  
多分……恥ずかしいくらい  
濡れちゃってる……

き……気付かれ  
ちゃってる……よね

意識したら……  
余計に変な気持ちに  
なっちゃう……っ

ん……

ん……

ん……

ん……

ん……

ん……



ダメだ...  
今もし  
エッチなトコ  
触られたらあたし...  
抵抗できないかも...っ

フフ...

...じゃ  
今日はこのくらいに  
しておきますか

...は...  
はい...

!!





あんな夢見るなんて、  
あたし  
やっぱり  
欲求不満なのかも……。

それもそうよね。  
だってあたし、  
カレとのエッチで  
イケたこと、  
一度もない……。

い伊織ちゃんっ  
そんなに腰使ったら  
ヤバイって……っ  
あっイクっ……！

えっ……  
ももう……？

……

あ……

ん。



奥さん  
大丈夫ですか？  
顔が真っ赤だし…  
身体がすごく  
熱くなっていますよ

イキたくてもイケない……。  
私の欲求不満は募る一方でした。  
そして  
ついにその日、  
臨界点を迎えたのです。

ええ……  
そそうみたい

ホントに……  
なんだか  
カラダが熱いわ……

ほ。

ほ。

ほ。

ほ。

ああの…

上着…  
抜いじゃいますね  
あ暑いから…っ

ええ  
それがいいと  
思いますよ

マッサージするときは  
汗をかきますし…  
直接肌に触れたほうが  
いいですからねえ

そそうですよね  
やっぱり…  
直接のほうが…



これはマッサージなんだ、と  
自分に言い訳をしながら、  
私は自ら服を脱ぎました。  
ついに私は、越えてはならない  
一線を越えてしまったんです。

ここの  
マッサージは  
どうかな

気持ちいい  
でしょ？

はい……  
はい……

今にして思えば、  
それもすべて鬼頭さんの思惑通り  
だったのでしよう。  
その気になれば彼はいつでも  
私を自分のモノにすることが  
できたのに、あえて私から彼を  
求めるのを待ったのです。  
完全に、完璧に私を落とすために……。



ブラも  
邪魔になるから

抜いじゃおうね♥



おっぱいまで  
さらけ出しちゃって……  
カレが起きてきたら  
もう完全に言い逃れできない  
状況だわ……

ほま……

ほま……

ほま……

ほま……

でも、あなたが悪いのよ……  
だって、あたしがイヤだって言ってるのに、  
何度も鬼頭さんを連れてきたのはあなただもの……  
鬼頭さんがしょっちゅう来るから全然エッチできないし、  
いざエッチしたってすぐイッチちゃうし、  
一回イッたらすぐ寝ちゃうし……  
あなたがしっかりしてたら、  
こんなことにはなっていないんだから……!!



おまんこマッサージ  
気持ちいい？

き気持ちいい  
れすう……

それは良かった  
でも……  
そんなに大声を出すと  
彼が起きちゃうかも  
しれないよ？

だ  
だ……  
声出ちゃうっ……





おっぱい♡

あっ  
イクっ.....♡

イツちやうっ.....♡

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい



実は彼から相談を  
受けたことが  
ありましてね

自分が性的に  
あなたを満足  
させられて  
ないんじゃ  
ないかってね…

えっ…

やっ…

やっ…

やっ…

やっ…

やっ…

やっ…

やっ…

やっ…

ななんでそんな  
夫婦の  
プライベートなこと  
他人に話すのよお  
バカあ………



聞いたら  
彼は奥さん以外に  
女を知らないそうですね  
それにサイズも小さくて  
週に一回が限度  
だって……

それじゃあ  
この  
いやらしい身体を  
満足させるなんて  
無理ですよねぇ

もっと  
たくましい男に  
ココをめちやくちやに  
犯して欲しいんじや  
ないですか？

やあ

やあ

やあ

やあ

やあ

やあ

こう見えても私  
下半身には  
自信があまりましてね

どうです？  
夫婦円満のために  
私が彼の代わりに  
あなたを  
満足させるって  
いうのは……

お…

お願い…  
しちやおっかな…♥



奥さん  
コレでしょ  
欲しかったのは……

はぁん...はぁん...

コイツで  
奥までマッサージ  
して欲しいんでしょ

そそそうですっ  
早くう……っ ♡

はぁ...

はぁ...

はぁ...

はぁ...

鬼頭さんの固いので  
奥まで……っ  
お願いしますう…… ♡

はぁ...









ああんっ♡

お奥まで...  
来てるう...っ♡



あんっ  
すごお...い...♡

鬼頭さんの...  
凄すぎる...♡

グッグッ  
グッグッ

グッグッ  
グッグッ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

ぐっ

ぐっ



イクぞっ……!!  
一発目っ……!!



ホラ  
奥さん

自分で  
よくなるように  
動いてごらん

ほほ!!

あ!!

あ!!

あ!!

あ!!

あ!!

あ!!

あ!!

あ!!

あ!!

あ!!

鬼頭さんのおチンポは、  
一度出しても元気な  
ままでした。  
カレのモノとは全然違う……。  
形も、大きさも、持久力も……。



こんなすごいのは…  
一度知ってしまったら……っ

あたしっ…  
もうカレには  
戻れない……かも……



奥さん  
やっぱりアンタ  
私が思った通りの  
ドスケベ女だったね

いやあ……っ  
い言わないでっ……

やあ……

あ……

あ……

あ……

あ……

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

あ……  
あ……

フフ……  
初めて会った時から  
アンタ  
メスの匂いが  
プンプンしていた  
からねえ

あ……





でも安心しなさい 今日からはっ.....

このドスケベマンコは私が管理してやろう.....!

あー

あー

あー

あー

びびびびびび

びびびび

びび

びびびびびび

書類上の夫は  
その坊やに  
任せるよ

だが今日から  
お前の  
本当の主人は  
私だ

それを  
今夜一晩かけて  
じっくり身体に  
教え込んでやるからな  
フフ……



んん

ご主人様の  
ミルク…

その日から  
私は  
鬼頭さんの『妻』に  
なりました………。

伊織の顔に  
注いで  
くだふあい…っ♡

カレが酔いつぶれて  
眠っている間が  
私たちの、夫婦の時間  
。

んん…

んん

んん

んん







うまいか?  
伊織

おおいふいい...  
でふ...

『妻』としてのご奉仕も、  
今ではすっかり  
身につきました。

は...

は...

は...

は...

んん



イクぞっ  
伊織っ……!

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ

ぐわっ

あーっ  
ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ

あっ  
あたしもっ…  
いイッちやい  
ますう…っ…!  
ぐわっ

ぐわっ  
ぐわっ  
ぐわっ







あ……

お帰りなさい

あ・な・た……♡



あ……

お帰りなさい

あ・な・た……♡



あ……

お帰りなさい

あ・な・た……♡

とある事情で  
男たちの  
言いなりになっている  
葦月伊織

こ…

こう………  
ですか……？

ハ  
ミ  
ミ

うえーん  
は  
恥ずかしいよお………





みなさーん  
新入りの  
女の子  
紹介しますねー

あの…菫月伊織  
18歳です  
よろしく  
お願いします…

伊織ちゃんは  
今売り出し中の  
アイドルなんですよ  
可愛いでしょ？

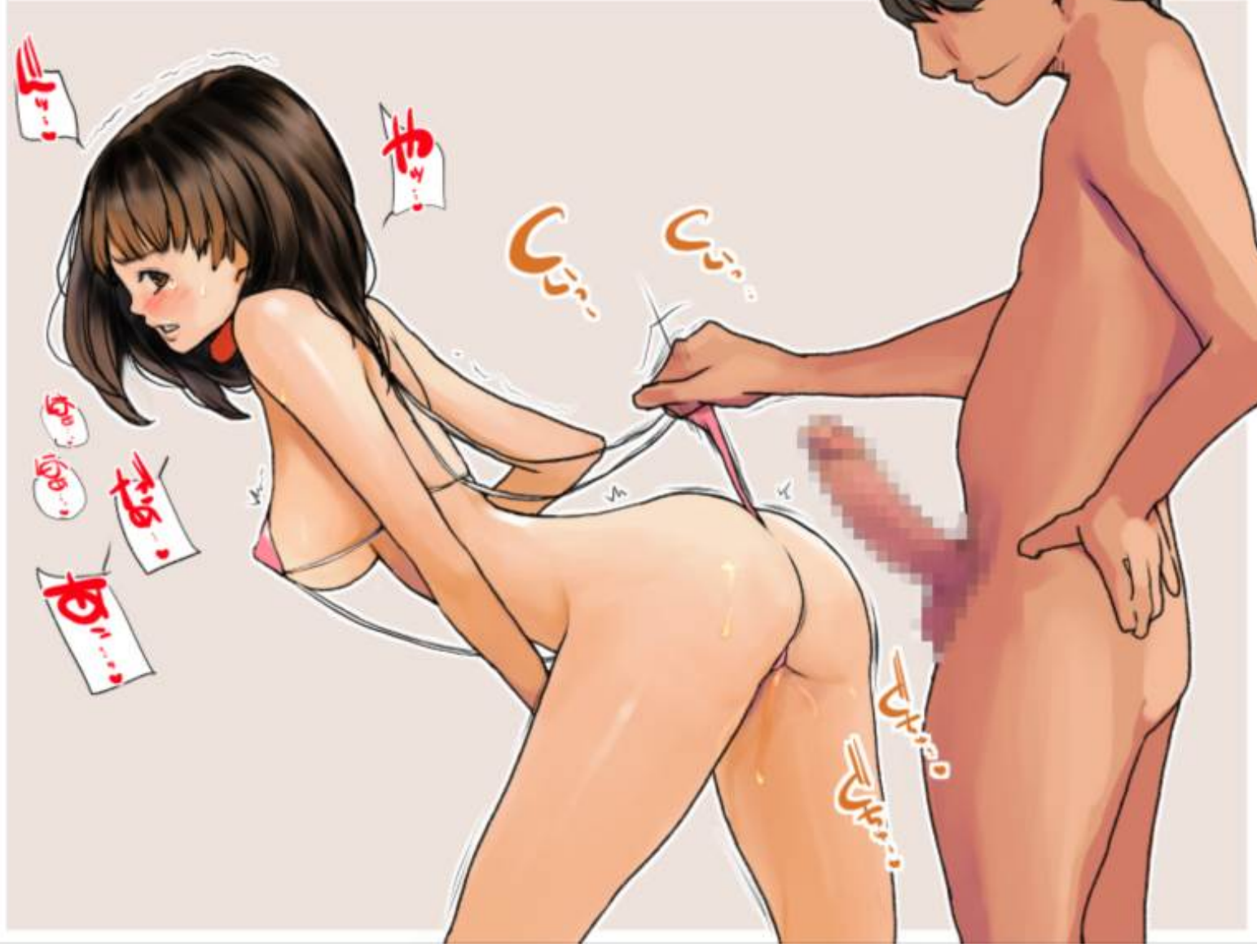
なんなん  
あたしが  
こんなこと……っ！

ほとんど未経験で  
スレてませんから  
皆さんでいやらしく  
躡けてやってくださいねー















ほら伊織ちゃん  
こっち見てごらん

伊織ちゃんが  
僕らの  
オマンコ奴隷になった  
記念撮影だよー





ほら伊織ちゃん  
こっち見てごらん

伊織ちゃんが  
僕らの  
オマンコ奴隷になった  
記念撮影だよー





ほくら  
彼氏が  
すっごい目で  
こっち  
見てるよ

や  
あ  
あ

あ あ あ



男は容赦なく  
伊織ちゃんの膣内に  
大量の精子を  
ぶちまけた……。

伊織ちゃんは  
膣奥まで  
深く突き立てられて、  
ただビクビクと尻を  
震わせていた……。



あたしの  
ハダカ……

もう……っ  
そんなに見たいの？



ホラ  
見てえ……♡

みんながエッチな目で  
見つめるから  
あたしのココ——

こんなに  
いやらしく  
なっちゃってるよお……♡

あ……  
あ……

あ……  
あ……

あんっ  
すごい……っ♡

ガチガチの  
オチンチンっ……  
ズボズボってえ……♡

イイっ……♡  
おオマンコ……  
気持ちいいのおっ……♡

オチンチン  
オチンチン





ちよっ...  
い伊織ちゃんっ

そんなに動いたらっ  
ヤバイって...  
もうイキそう...だよ

あんっ♡  
いいよっ

そのまま...  
ナカに  
ドピュドピュって  
してえ...♡

あ...あ...  
ど...ど...  
あ...あ...



あぁっ  
い伊織  
ちゃんっ.....!!

で出てるよっ  
伊織ちゃんの  
ナカにつ.....!!

はぁ...はぁ

あんっ...  
やっぱり...  
生のおチンポ...  
サイコー.....

あぁ





やめて  
くださいっ……

やめて……

やめて……

やめて……

やめて……

やめて……

やめて……





なんだよ  
もうヌレヌレ  
じゃねーか

ホントは  
期待してたんだろ

ちちがっ……

これは……  
朝チカンに  
あつて……っ

へっ……  
葦月って  
チカンに触られて  
マンコ濡らすような  
女だったんだ

そそんな  
コト……っ



ほくら  
すんなり入ったぜ  
葦月♥

いっ  
いやあっ……

おはよう  
おはよう

おはよう  
おはよう

おはよう

おはよう

おはよう  
おはよう





